



# 避難情報の取得の仕方を学ぼう



国は、災害時に安全に住民を逃がすため、5つの警戒レベルとそれに対応した避難情報を規定しています。下の表は警戒レベルと、各警戒レベルの際に取るべき行動、避難情報を整理したものです。

| 警戒レベル             | 避難行動等  | 避難情報等   |
|-------------------|--|---|
| 警戒レベル5            | 既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。                                   | 緊急安全確保 <sup>※2</sup><br><small>※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令（市町村が発令）</small> |
| 警戒レベル4<br>全員避難    | 速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 | 避難指示 <sup>※3</sup><br><small>※3 地域の状況に応じて緊急的又は避難した後に、可能な範囲で発令（市町村が発令）</small>     |
| 警戒レベル3<br>高齢者等は避難 | 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。      | 高齢者等避難<br>(市町村が発令)  |
| 警戒レベル2            | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。                                     | 洪水注意報<br>大雨注意報等<br>(気象庁が発令)   |
| 警戒レベル1            | 災害への心構えを高めましょう。  | 早期注意情報<br>(気象庁が発令)  |

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

1. 以下のクイズに答ついて、○か×の何れかを囲みましょう。

- Q1.最も危険なレベルは5である。 ○ ・ ×
- Q2.市町村が発令するのは警戒レベル2～4である。 ○ ・ ×
- Q3.危険な場所にいる人はレベル4では必ず避難する。 ○ ・ ×

2. 防災情報を得る方法にはどのようなものがあるでしょうか。別紙の「「知る」ことで命を守る」リーフレットの裏面「●緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信と自治体からの防災メール」を確認して、防災情報を得る方法を記入しましょう。

「知る」ことで命を守る」リーフレットは先生から受け取ってね



## 教員用(表面)

このワークシートは、中学生の地理的分野「C日本の様々な地域(2)日本の地域的特色と地域区分」において、国や地方自治体の防災への取組の事例紹介として活用することや、中学生の公民的分野「A私たちが生きる現代社会と文化の特色」において、防災情報の発信・活用を理解する際に活用することを想定しています。

### 【学習目的(例)】

- ・災害時に安全な避難に資するため、国が5つの段階の警戒レベルと避難に関する情報を規定していることを学び、警戒レベルと避難に関する情報を正しく理解する。
- ・警戒レベルや避難情報を確実に住民に伝えるため、国や自治体が協力して情報伝達体制を整えていることを理解する。

### 【学習の準備】


学習の際は「知る」ことで命を守る」リーフレットが必要となりますが、リーフレットは以下の方法を参考にダウンロードいただき、生徒の皆様配布いただければと存じます。

## ワークシート記入例

ワークシート

### 中学生用ワークシート

## 避難情報の取得の仕方を学ぼう



国は、災害時に安全に住民を逃がすため、5つの警戒レベルとそれに対応した避難情報を規定しています。下の表は警戒レベルと、各警戒レベルの際に取るべき行動、避難情報を整理したものです。

|       | 警戒レベル            | 避難行動等  | 避難情報等                                      |
|-------|------------------|--|--|
| 危険度 ↑ | 警戒レベル5           | 既に災害が発生している状況です。命を守るための最高の行動をとりましょう。                                   | 緊急安全確保<br><small>（国が発表）</small>            |
|       | 警戒レベル4<br>全員避難   | 速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 | 避難指示<br><small>（市町村が発令）</small>            |
|       | 警戒レベル3<br>高齢者等避難 | 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。      | 高齢者等避難<br><small>（市町村が発令）</small>          |
|       | 警戒レベル2           | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。                                     | 洪水注意報<br>大雨注意報等<br><small>（気象庁が発令）</small> |
|       | 警戒レベル1           | 災害への心構えを高めましょう。  | 早期注意情報<br><small>（気象庁が発令）</small>          |

※1 各情報の発令は、警戒レベル1～5の順番で発表されるものではありません。状況に応じて同時発表されることもあります。

1. 以下のクイズに答ついて、○か×の何れかを囲みましょう。

Q1.最も危険なレベルは5である。      ○ ×


Q2.市町村が発令するのは警戒レベル2・4である。      ○ ×

Q3.危険な場所にいる人はレベル4では必ず避難する。      ○ ×

2. 防災情報を得る方法にはどのようなものがあるでしょうか。別紙の「知る」ことで命を守る」リーフレットの裏面「●緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信と自治体からの防災メール」を確認して、防災情報を得る方法を記入しましょう。

- ・国交省が出す緊急速報メールで洪水情報を得ることができる。
- ・自治体が提供する防災メールで、避難情報を得ることができる。

「知る」ことで命を守る」リーフレットは先生から受け取ってね



制作：静岡地域・志太榛原地域大規模氾濫減災協議会

# 【「知る」ことで命を守る。リーフレット】 ダウンロード方法



1

静岡河川事務所

検索結果: 東京都東京・地域を選択

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/>

**国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所 (しずかわ)**

ライブカメラ

「静岡河川事務所」と検索し、  
検索結果の「国土交通省 中部  
地方整備局 静岡河川事務所」  
をクリック

2

静岡河川事務所

防災情報 河川事業 砂防事業 海洋事業 お知らせ 入札・契約 事務所案内

防災

**静岡地域 志太榛原地域  
大規模氾濫減災協議会**

画面下部中央の「大規模氾濫減  
災協議会」のバナーをクリック

3

静岡地域 志太榛原地域  
大規模氾濫減災協議会

協議会概要 防災に役立つ情報 各機関の取り組み状況 過去の協議会開催概要

協議会の目的

「施設では防ぎ切れない」大洪水は発生するものへと意識を改め、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、市町、静岡県、国等が連携・協力を、地域における洪水氾濫による被害を軽減するためのハード・ソフト対策を総合的に一体的に推進します。

▶パンフレットダウンロード▶

協議会では防災教育を推進しています

**防災教育教材(リンク)**

画面中央の  
「防災教育教材(リンク)」  
のバナーをクリック

4

静岡地域 志太榛原地域  
大規模氾濫減災協議会

協議会概要 防災に役立つ情報 各機関の取り組み状況 過去の協議会開催概要 減災に役立つメニュー HOME

国土交通省 静岡河川事務所  
**防災教育ポータル**

画面中央の「防災教育ポータル」  
のバナーをクリック

5

国土交通省 静岡河川事務所  
**防災教育ポータル**

TOP トピックス 学校教育教材 学習用素材 リポーター活動

トピックス

**学校教育教材**

学習用素材

左上から2段目の  
「学校教育教材」をクリック

6

国土交通省 静岡河川事務所  
**防災教育ポータル**

TOP トピックス 学校教育教材 学習用素材 リポーター活動

学校教育教材

◎最初にお読みください  
(教材説明書【共通版】) ～中学生向け教材について～

■中学生向け教材

1時間授業ver

- ①教材説明書
- ②テキスト
- ③リーフレット
- ④授業用スライド
- ⑤マイタイムライン作成シート(生徒用)
- ⑥マイタイムライン作成シート(教員用)

リンク集、素材集は、「**学習用素材**」を参照ください。

中学生向け教材の中から  
「リーフレット」のPDFアイコンを  
クリックしダウンロード

その他防災教育用教材は、静岡河川事務所防災教育ポータルサイト  
(<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/gensai/torikumi/school/portal/index.html>)  
に掲載されていますので、ぜひご活用ください。